

# 市政の執行状況

平成16年第4回市議会定例会が、12月1日から20日まで開催され、多田市長が開会初日に、9月から11月までの市政執行の概要について報告しました。その内容を「市民が主役 いきいき やしお」の実現を目指す、市基本構想の6本柱に分類してお知らせします。

## かいてき

### 新時代を支える 都市の形成

▼「地下鉄8号線建設促進並びに誘致期成同盟会」は、11月4日に千葉県知事、22日に埼玉県知事に対し、市議会議員とともに要望。

▼大曽根他地内の道路工事5件、南後谷他地内の歩道整備工事等を3件、浮塚他地内の水路工事4件、さらに葛西用水清掃業務委託、緊急雇用創出基金を活用した水路施設管理台帳電子化業務委託を発注。

▼公共下水道の整備推進のため、設計・調査業務委託のほか、八潮駅北口周辺の汚水および雨水を処理するための管渠築造工事等を発注。

▼つくばエクスプレスの建設状況については、建築工事がほぼ完了し、八潮駅では、サイン表示や券売機等の設置を残すのみとなり、また、11月からは全線に渡る本格的な試運転を開始。

▼東埼玉道路の側道部が10月2日に、八條白鳥交差点から越谷市増森までの延長5・4キロメートル開通。

▼今後のまちなみ、景観づくりの検討を進めるため、「まちなみづくり意識調査業務委託」および「景観資源等調査業務委託」を発注。

▼柳之宮木曽根線の供用開始区間を

大字・丁目地区から共和橋西詰交差点まで192・7メートル延伸。また、堀三郷線は、堀川橋梁上部工の架設工事が完了し、函渠築造工事や街路築造工事を施工中。

▼八潮南部3地区の仮換地指定率は、11月1日現在、県施行の西部地区が83・9パーセント、都市再生機構施行の中央地区が34・6パーセント、本市施行の東地区が62・1パーセント。

また、出張所の開設を計画している駅北口共同利用街区では、住宅棟事業者が現在、実施設計中。その他、街路築造および舗装新設工事、排水施設築造工事、物件調査業務委託、管渠実施設計、街路設計業務委託を発注。

▼上水道事業では、南部地区を含めた配水管新設工事を17件、移設工事を1件、設計および工事施工監理業務委託を5件発注。また、計量法に基づき8年に1回の交換が義務づけられている水道メーター約4500個の交換業務委託を実施。

## やすらぎ

### 心やすらぐ安全な生活環境の形成

▼綾瀬川清流ルネッサンスII地域協議会事業として、河川浄化の啓発活動を第15回八潮リサイクルフェアに

おいて実施。ISO14001認証取得業務については、認証審査機関による第一次審査を10月12、13日、第二次審査を11月16、17日に受審。

▼秋の全国交通安全運動期間中の9月21日から30日まで、交通安全対策協議会の各団体と草加警察署による広報を行うとともに、9月23日には八潮メセナで交通安全大会を開催。

▼防犯関係では、安全で安心して生活できる地域社会を実現するため、10月20日、草加市文化会館で第10回草加八潮地区地域安全大会を開催。

▼新潟県中越地震で甚大な被害があった地域に対し、義援物資を新潟県災害対策本部と協議のうえ、長岡市へ搬送。また、応急危険度判定士の派遣要請により、10月31日に職員2人を、日本水道協会埼玉支部長からの応急給水活動の要請により、11月2日から5日まで職員2人を、小千谷市へ派遣。さらに11月15日から19日までを初回として毎週5日間の交替制で、職員を小千谷市に派遣し救済活動を実施中。

▼10月3日、第15回八潮リサイクルフェアを開催し、300人を超える市民が来場。

▼11月7日、八潮中学校で消防功労者等の表彰と入員、服装、規律の点検などの消防団特別点検を実施。

▼8月から10月までの火災発生件数は6件、1月からの累計では38件となり、昨年同時期と比較すると総数で15件増加。救急出動件数は、8月から10月までの3カ月間で735件、うち交通事故が170件、1月からの累計では2563件となり、昨年同時期と比較すると総数で191件増加し、交通事故では48件増加。

▼10月7日、八潮市コミュニティ協議会が、全国の選手や監督を温かく迎えるため、エイトアリーナ西側歩道部分および薬師館駐車場等に、サルビアとマリーゴールドの植栽を実施。

▼八潮市ボランティア推進協議会を9月24日に開催し、委員長に日本ボランティア学習協会常任理事木村清一氏を選出。

▼11月13日、青少年育成八潮市民会議および市教育委員会との共催による「平成16年度青少年の主張大会」を開催し、小・中・高校生19人が発表。▼本年度に長寿祝金の交付を受けられる方は、681人、うち100歳を迎えられた3人の方に対し、長寿を祝福するための訪問。また、老人福祉センター寿楽荘において、11月19日から2月4日まで、「寿大学校」を開校。

▼八潮市障害者行動計画策定提言会議を10月19日および11月25日に開催。

▼国民健康保険の10月末現在の収納率は、現年度分36・71パーセント、滞納分7・74パーセントであり、それぞれ対前年同月比0・3ポイント、1・08ポイント増と国保徴収対策特別班の成果。

▼11月21日、八潮市母子愛育班連合会と市との共催で「親子ふれあい広場」を開催し、132組の方がお子さんの記念手形や手づくりおもちゃを作成。

▼10月1日、「商店街はコミュニティのきずな」をテーマに第2回商業懇談会を開催。また、11月10日には第3回八潮市商工振興審議会を開催し、条例関係およびシンポジウムの実施について審議。

▼9月29日に消費者啓発の一環として「食と健康について」をテーマに、消費生活セミナーを開催。また、11月11、12日の両日、「年金問題と労働災害の防止について」をテーマに、八潮地区労働セミナーを開催。

▼5市1町によるドメスティック・バイオレンス被害者対策として関係機関との連携強化を図るため、10月7日、「東南部地域ドメスティック・バイオレンス対策連絡協議会」を開催。また、11月20日にNHKラジオアナウンサーの室町澄子さんによる講演会を開催したほか、自己表現ステップアップ講座を3回開催。

▼9月23日から26日まで、第21回八潮市美術展覧会を開催。また、第30回八潮市民文化祭を11月6、7日に、第20回八潮市民音楽祭を11月28日に開催。

▼やしお子ども週末活動等支援事業は、12月までの第1・第3土曜日に各小学校の校庭を遊び場として開放する「やしお子ども土曜広場」を開設し、9月から11月までの土曜日には「子ども体験教室」として英語教室・バルーンアート教室・ティペア教室・編み物教室を開校。

▼図書館では、10月8日から、インターネットで蔵書等の検索ができるシステムを導入。また、図書館専用のホームページも開設。

▼11月3日、「古典芸能の集い」を古民家で開催。11月19日には歴史講座「遺跡発掘」をテーマに発掘調査現場の見学を実施。

▼来年度入学予定の小学1年生744人に対し、就学時健康診断を実施。

▼県の「彩の国教育週間」を受け、教育の充実・発展を図ることを目的に11月2日、「八潮市教育の日発表会」を開催。

▼生涯学習まちづくり推進者会議、生涯学習やしお探偵団および社団法人八潮青年会議所が共同で、八潮市の案内、特徴を記載した「八潮民泊応援マップ」を作成し、選手、監督および関係者等に配布。

▼市町村合併関係では、「埼玉東部都市圏連絡調整会議」においてまとめた、合併に関する報告書の概要を11月10日の広報紙に掲載。

▼10月15日、「行政相談週間」に合わせて総合相談を開催し、法律相談をはじめ、税理士・行政・人権擁護の各相談に、市民13人が相談。

## すいしん

### 市民に開かれた計画的な行政推進体制の形成

10月15日開催の総合相談

## ちから

### 活気あふれる産業の形成



親子ふれあい広場

## 生活セミナ



消費生活セミナー

## はぐくみ

### 明日の八潮を担う人づくり環境の形成



自己表現ステップアップ講座